ハ　光検出器を用いた装置であって、直視型のもののうち、次のいずれかに該当する光検出器を組み込んだもの

(一)　第二十号ヌ（二）に該当するイメージ増強管

(二)　ロに該当するフォーカルプレーンアレー

(三)　イに該当する固体の光検出器

四十六　レーダー若しくはその部分品であって、次のいずれかに該当するもの又はこれらの設計、製造若しくは使用に係る技術を内容とする情報が記載され、若しくは記録された文書、図画若しくは記録媒体　［新設］

イ　合成開口レーダー、逆合成開口レーダー又は側方監視レーダーとして使用することができるもの

ロ　次のいずれかの技術を利用するもの

(一)　スペクトル拡散

(二)　周波数アジリティー

ハ　次のいずれかに該当するパルス圧縮技術を利用するもの

(一)　パルス圧縮比が一五〇を超えるもの

(二)　圧縮パルス幅が二〇〇ナノ秒未満のもの

ニ　パルスレーダー断面積計測装置であって、送信するパルス幅が一〇〇ナノ秒以下のもの又はその部分品

四十七　航法装置若しくはアビオニクス装置又はこれらの部分品の設計、製造又は使用に係る技術を内容とする情報が記載され、又は記録された文書、図画又は記録媒体であって、次のいずれかに該当するもの（特定の飛行管理機能を提供しない一般のコンピュータエレメント及びユーティリティ（入力信号の受信、出力信号の送信、コンピュータのプログラム及びデータのローディング、組込み試験、タスクスケジューリング機能）と関係したソースコードを除く。）　［新設］

イ　姿勢方位基準装置（ジンバル方式のものを除く。）、慣性航法装置その他の慣性装置を使用（操作又は保守（点検）に係るものに限る。）するためのプログラム（ソースコードのものに限る。）又はそのプログラムの設計に必要な技術（プログラムを除く。）

ロ　装置の性能を向上し、航法誤差を減少することができるように設計したプログラム

ハ　船首データと次のいずれかに該当する航法データを連続的に統合し、装置の性能を向上し、航法誤差を減少することができるプログラム（ソースコードのものに限る。）

(一)　ドップラー効果を利用するレーダーからの速度データ

(二)　ジーピーエス又はグローナスからの航法データ

(三)　データベース参照航法装置からのデータ

ニ　次のいずれかに該当するもののためのプログラム（ソースコードのものに限る。）

(一)　飛行の全行程を管理するためのデジタル飛行管理装置

(二)　推進制御と飛行制御を統合するための装置

(三)　フライバイワイヤシステム又はフライバイライトシステム

(四)　故障許容機能又は自己再構成機能をもつアクティブ飛行制御装置

(五)　機体表面の静的データを基準とするエアーデータ装置

(六)　三次元ディスプレイ